

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
三王山・薬師寺周辺地区

令和元年11月

栃木県下野市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	地域来訪者数	人/日	175	200	319	確定 見込み ●	○	あり なし	411	R元年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	「三王山ふれあい公園」、「道の駅しもつけ」や「ふれあい館」などの交流拠点との連携による相乗効果により、地域の来訪者数は事後評価時点よりも更に増加している。
指標2	市民愛着度・満足度	%	77.3	82.0	72.9	確定 見込み ●	×	あり なし ●	78.8	R元年9月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	三王山ふれあい公園や薬師寺地区地域交流センターなどが整備されたことにより、地域住民の相互交流やコミュニティ活動を促す拠点は形成されたため、地域全体の愛着度・満足度は向上したが、目標値の達成にはいたらなかった。
指標3	地域交流センター利用者数	人/年	10,000	10,500	21,034	確定 見込み ●	○	あり なし	28,737	R元年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	薬師寺地区地域交流センター及び遊びの広場が整備されたことから、地域住民の相互交流の場の整備やコミュニティ活動への参加機会の充実により、地域交流センターの利用者数は事後評価時点よりも更に増加している。
指標4						確定 見込み		あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	地域の活動への参加率 (美化活動、防犯活動、観光案内活動等)	%	27.4	/	35.4	確定 ● 見込み	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2			/	/	/	確定 見込み	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	交流拠点施設の多様な連携強化	・施設間の案内板を道の駅しもつけに設置するなど、三王山地区と薬師寺地区を中心に訪れたひとに情報を発信している。また、地域公共交通の現状・問題点、課題の整理を踏まえて、公共交通ネットワーク全体を一体的に形づくり、持続させることを目的に地域公共交通網形成計画を策定している。	・薬師寺地区と三王山地区の中間にあり、地元住民と市外者が多く集まる道の駅しもつけに各施設の案内板を設置したことで交流拠点施設間の連携強化と十分なPRをすることができた。	・今後も引き続き交流拠点施設への適切な案内・誘導施策の実施による連携強化を図るとともに、持続可能な地域公共交通ネットワークの再編を検討する。
	生涯にわたり学べる機会の充実	・「くらしに役立つ学びの応援団」をテーマに、市民の皆さんが自分らしく豊かな人生を送るための、多様な学習情報(生涯学習文化課・公民館・図書館・生涯学習情報センター・市役所各課の講座・まちづくりリクエスト講座メニュー)を掲載した情報誌を発刊している。	・情報誌を発刊することにより、まちづくりリクエスト講座をはじめとする学べる機会の提供に関する事業の実績は年々増えており、これらをきっかけに自主的に活動を始めたグループが増えてきている。	・今後も引き続き市民への多様な学習情報の提供とともに、市民のニーズに応えた学習プログラムの提供に努める。
	地域住民主体のまちづくり活動の支援	・市内で実施され、地方創生のため、地域や社会のために行う活動に関する新たな事業に対する経費の一部助成や、各種ボランティアを行う団体の活動の専門性を高め、活発な活動を支援するためボランティアコーディネーション力検定料の一部を助成している。	・市民活動補助事業報告会を盛大に開催し、補助を受けた団体から、補助金を有効に活用し実践した事例の報告がなされ、まちづくり活動の活性化が図られた。	・今後も引き続きまちづくり活動に対する助成を充実するとともに、まちづくり活動に関する情報提供に努め、地域住民主体のまちづくり活動を支援していく。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	三王山ふれあい公園や薬師寺地区地域交流センター等の交流拠点施設へのアクセス性の向上	・地域公共交通の現状・問題点、課題の整理を踏まえて、公共交通ネットワーク全体を一体的に形づくり、持続させることを目的に地域公共交通網形成計画を策定している。	・観光を兼ねたレンタサイクルや施設間のウォーキングコースを考案し、交流拠点施設相互のPRを広げることができた。	・今後はこの地区において路線バスでの運行の実現など、地域公共交通ネットワークの再編を検討する。
	公園整備に対する満足度の向上	・平成30年4月から「三王山ふれあい公園」において指定管理者制度を導入し、利用者のニーズに応えた細やかなサービスを提供するほか、「道の駅しもつけ」、「ふれあい館」との連携を図り、地域住民にも配慮した周知活動をしたうえで各種イベントを開催している。	・三王山ふれあい公園に対する地元住民だけではなく、本公園を訪れる市外の利用者のイメージアップに繋がり、来園者は増加傾向になった。	・今後も引き続き利用者のニーズに応えたきめ細やかなサービスの提供とともに、定期的なイベントの開催に努め、満足度の向上を図る。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的な内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項